

1. 日米株式と円/ドルの推移



(注)チャートは過去1年

	単位	2017/12/29	2018/2/28	2018/3/23	過去3年高値		過去3年安値	
		(前年末)	(前月末)	(前週末)	水準	日付	水準	日付
日経平均	円	22,764.94	22,068.24	20,617.86	24,129.34	2018/1/23	14,864.01	2016/6/24
NYダウ	ドル	24,719.22	25,029.20	23,533.20	26,616.71	2018/1/26	15,370.33	2015/8/24
円/ドル	円	112.69	106.68	104.74	125.86	2015/6/5	99.02	2016/6/24

過去3年高値・安値はザラ場ベース / 当社が信頼できると判断した情報に基づき作成

2. 日本株市場 先週の振り返り

~米中貿易戦争への警戒感を背景としたリスク回避の動きや安倍内閣の支持率低下などが嫌気され、大幅下落~

先週の日本株市場は、週間ベースで日経平均が▲1,058.65円(▲4.88%)、TOPIXが▲71.69ポイント(▲4.13%)となり、米中貿易戦争への警戒感を背景としたリスク回避の動きや安倍内閣の支持率低下などが嫌気され、大幅下落となりました。業種別(東証33業種)にみると、電気・ガス業のみが上昇し、精密機器、機械、パルプ・紙など32業種が下落しました。週明けの19日は、先々週末に報道各社が行った世論調査で安倍内閣の支持率が軒並み低下したことが嫌気され、下落して始まりました。翌20日も、前日の米国株市場がフェイスブックのユーザー情報をデータ分析会社が本人の同意なしに保持していたことが判明したことなどを受けて下落したことなどから、続落しました。22日は、前日にかけて行われたFOMC(米連邦公開市場委員会)で市場予想通り0.25%の利上げが決定される中、米国金融市場が方向感に乏しい動きとなったことが安心材料となり、反発しました。しかしその晩、トランプ大統領が情報・通信技術等の中国製品に対して25%の関税をかけることを発表し、これに対し中国も米国からの豚肉等の輸入に対して関税をかけることを発表したことで米中貿易戦争への警戒感が高まったことを受けてリスク回避の動きが強まる中、23日の日本株市場は急落して始まった後、引けにかけて一段と下落し、日経平均は一時前日比1,000円超下落する場面がみられました。

3. 今週の主な予定

日程	曜日	国・地域	項目	前回
3月27日	Tue	日本	40年利付国債入札	
		米国	S&P/ケース・シラー住宅価格指数(前月比・季調済) 消費者信頼感指数	1月 3月 0.64% 130.8
3月29日	Thu	日本	2年利付国債入札	
		米国	シカゴ購買部協会景気指数 PCEコア	3月 2月 61.9 2.4%
3月30日	Fri	日本	失業率 鉱工業生産(前月比)	2月 2月 2.4% -6.8%
		米国	グッドフライデー(聖金曜日)の祝日	
3月31日	Sat	中国	製造業PMI	3月 50.3

決算発表予定 他	海外	決算発表 : 3/26 中国農業銀行 3/27 中国工商銀行、中国建設銀行 3/29 中国銀行
----------	----	---

\* 当社が信頼できると判断した情報に基づき作成

4. 日本株市場 今週の見通し

~日銀のETF買入れが下値をサポートするものの、米中貿易戦争や森友学園問題への懸念が払拭されない中、下値余地を探る展開~

今週の日本株市場は、①海外では米中貿易戦争の動向、②国内では森友学園問題等を背景とした内閣支持率の動向に対する先行き不透明感が払拭されない中、需給面では日銀によるETF買入れや27日の3月期決算企業の権利付き最終売買日を控え配当や優待を狙った個人投資家による買付が期待できるものの、海外投資家による売越しが続いていることや3月期末を控え国内機関投資家による売買が控えられやすいことなどから、下値余地を探る展開を予想します。米中貿易戦争については、対立激化に伴い景気が悪化する場合、米国・中国ともお互いの政治的基盤を弱体化させる可能性があるため、いずれは落としどころを探るとみえますが、そこに至るにはもうしばらく時間を要すると考えます。また、森友学園問題については、27日に行われる佐川前国税庁長官の証人喚問が今後の展開を大きく左右する可能性があるため注意が必要ですが、収束の方向に向かうのであれば、バリュエーション面で割安感が高まる中、ショートポジションの巻き戻しを伴いながら大きく反発する可能性があります。その他の注目材料として、日本では30日の失業率や鉱工業生産、米国では27日の消費者信頼感指数や29日のPCEコア、中国では31日の製造業PMIなどが挙げられます。



朝日ライフ アセットマネジメント株式会社  
Asahi Life Asset Management Co., Ltd.

URL: <http://www.alamco.jp>

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第301号  
加入協会: 一般社団法人投資信託協会/一般社団法人日本投資顧問業協会